

～仁多米ブランドの名声を高めよう～

「全国米・食味分析鑑定コンクール」

11月
奥出雲町で開催

今年で9回目の開催となる米・食味鑑定士協会（鈴木秀之会長、鑑定士750名）主催の、全国米・食味鑑定コンクールが中国、四国地方では初めて、本年11月24日に奥出雲町で開催されます。

米・食味鑑定士は、米の食味、品質、栽培方法を鑑定して、米を客観的に評価する“お米のソムリエ”といわれています。

その食味鑑定士協会が行っている最大の行事が、美味しいお米日本一を競う「全国米・食味分析鑑定コンクール」です。

このコンクールでは、全国からの応募品種（昨年は約1,800点）について食味計、味度計による一次、二次審査を行い、最終審査では食味鑑定士や、料理研究家などで構成された審査員による試食官能テストで総合部門と品種部門の金賞、特別優秀賞が選ばれます。

これまでのコンクールは都市部で開かれており、今年の奥出雲町での開催は、同協会が良食

味米産地として全国ブランドに取り組んでいる仁多米の中山間地農業に注目され、はじめて山間地で開催されるもので、全国各地から生産農家や、流通業者、マスコミ関係者など約500名が訪れ、島根県とJA全農しまねの後援をいただき開催されます。

このコンクールを契機に、奥出雲の環境のよさを全国に紹介し、安心安全な良質米産地として一層のブランド米の確立を図ることが期待されています。

奥出雲町からは過去の同コンクールで金賞3名、特別優秀賞3名の受賞者がありますが、地元開催の今回は、金賞を初め多くの入賞により、全国に仁多米の名声を高める大

きなチャンスであり、生産農家の皆様には、最多得票の日本一をめざして積極的な参加が求められています。

◆問い合わせ先：農業振興課 52-2672



▲ 鈴木会長を迎えた栽培研修の様子

奥出雲町で「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を開催

奥出雲町では町民の皆様の健康保持・増進を目的にラジオ体操を推進しています。

来る8月21日(火)には、「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」の全国公開生放送が県内では唯一、本町で開催されます。

ラジオ体操は、昭和3年に当時の逓信省（現：日本郵政公社）が制定し、以来、誰もが行える気軽な運動として広く普及しています。

この全国放送に向け、町では実行委員会を立ち上げ、講習会の開催、毎朝6時30分からの有線放送にあわせケーブルテレビでもラジオ体操を放映するなどラジオ体操の普及に努めています。

町をあげてラジオ体操に取り組み、当日は朝の気持ち良い空気のもと、会場を一杯にし、大成功の体操会にしましょう。

日 時 平成19年8月21日(火)

開 場 午前5時30分 / 開会式 午前6時

放送時間 午前6時30分～6時40分(ラジオ第1・全国生放送)

会 場 晴 天：奥出雲町三成運動公園 / 雨 天：奥出雲町民体育館

講 師 指 導：多胡 肇(たご はじめ)

ピアノ：加藤由美子(かとう ゆみこ)

